

国際ソロプチミスト松江認証35周年記念事業

絵画贈呈式

H23. 3. 2(水)

国際ソロプチミスト松江の皆様、本日は、宮廻さんの素晴らしい絵を県にご寄贈いただき誠に有難うございました。厚くお礼を申し上げます。

皆様方には、35年の長きにわたり、「女性の生活向上」の視点から、数々の奉仕活動に熱心に取り組んでこられましたことに対しまして、深く敬意を表します。

宮廻さんとは、知事になる前から東京でお付き合いをさせていただいておりました。知事になりましてからも、院展や江津の今井美術館などで、何度か宮廻さんの絵を拝見したことがありましたが、こうやって目の前にすると、あらためて素晴らしい絵だなあと思う次第であります。

水の都松江出身の宮廻さんが、江の川をモチーフにして、水と空気と光の中で営まれる人のなりわいの姿を詩情豊かに描かれたこの作品が、宍道湖畔の県立美術館に飾られることになった訳であります。

県立美術館は、「県民に開かれた美術館」、「芸術活動を育成する美術館」、「水と調和する美術館」という3つのコンセプトのもとに創設をされましたが、「水と調和する美術館」として、水をテーマにした作品のコレクションがあります。

この度のご寄贈により、美術館にふさわしい作品が新たにコレクションに加わり、県民の皆様に見ていただけることは、本当に有難いことでもあります。

国際ソロプチミスト松江の皆様、そして宮廻先生に重ねて御礼申し上げます。感謝の言葉といたします。

作品名 「天 水（雲）」 （2010年制作 日本画 50号）

宮廻正明氏（日本画家・東京藝術大学大学院教授）

昭和 26 年生 松江市出身

昭和 56 年 東京芸術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻 修了

平成 11 年 再興第 84 回院展 文部大臣賞受賞

平成 14 年 再興第 87 回院展 内閣総理大臣賞受賞 ほか受賞歴多数

現在 東京藝術大学大学院教授、日本美術院同人、評議員